

研究課題名	婦人科癌を対象とした遺伝的因子および臨床病理学的因子に関する検討
研究機関名	武蔵野赤十字病院産婦人科、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床遺伝子医療学
研究責任者	所属 産婦人科 氏名 井浦 文香
研究期間	(西暦) 2022年 研究実施承認日 ~ 2026年 3月
研究の意義・目的	婦人科癌の、がん関連遺伝子の解析など、発癌の遺伝的要因の解明と臨床病理学的特徴について観察研究を行う。
研究の方法 (対象期間含む)	武蔵野赤十字病院と岡山大学大学院医歯薬学総合研究科による多機関共同・前向き・後向き観察研究(症例対照研究)。対象は、2010年1月1日から2026年3月31日までの間に、当院産婦人科にて悪性固形腫瘍の診断または治療のため診療を受けた方、また病的バリエーション保持者の方とその血縁者。婦人科癌の、がん関連遺伝子の解析など、発癌の遺伝的要因の解明と臨床病理学的特徴について観察研究を行う。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①研究実施に係る情報を取扱う際は、研究独自の番号を付して管理し、研究対象者の秘密保護に十分に配慮する。あわせて研究独自の番号と研究対象者の個人情報との対応表を作成して保管する。研究の結果を公表する際は、氏名、生年月日などの直ちに研究対象者を特定できる情報を含まないようにする。また、研究の目的以外に、研究で得られた研究対象者の情報を使用しない。②情報(カルテ情報): 1)患者基本情報: 病歴、癌の臨床診断時の年齢、既往歴、がん家族歴など。2)疾患情報: 癌腫、臨床進行期、臨床経過(無増悪生存期間、全生存期間、転帰)、治療内容(手術や化学療法、放射線療法など)。3)病理組織診断結果。4)血液検査結果: 腫瘍マーカー、その他。5)画像検査所見: CT、MRI、PET/CT、超音波など。6)遺伝学的検査: gBRCA、Lynch症候群およびその他原因遺伝子。7)がんゲノムプロファイリング。8)遺伝カウンセリングによる影響。試料: がん組織、血液検体など ③ 武蔵野赤十字病院産婦人科部長梅澤 聡、副部長 塚本 可奈子、医師井浦 文香、病理部病理診断科部長 櫻井 うらら、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床遺伝子医療学 教授(武蔵野赤十字病院 外科)平沢 晃、医療AIコーディネーター准教授 谷岡真樹、産婦人科(福島県立医科大学附属病院遺伝診療部 部長)渡邊尚文、遺伝カウンセラー 桐林 和代 ④武蔵野赤十字病院産婦人科 医師 井浦 文香
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 武蔵野赤十字病院 (所属)産婦人科 (氏名)梅澤 聡、井浦 文香 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1丁目26番1号 TEL: 0442-32-3111 FAX: 0422-32-3525